

コーポレート・ガバナンス

監査役会の活動状況

当社は監査役会設置会社であり、監査役会では以下に記載の議題等につき決議や報告を行っております。また監査活動では、取締役会、経営会議、政策委員会等の重要会議への出席および意見表明、代表取締役や社外取締役、本部長・グループ長との意見交換、本社および国内外の主要な事業所の往査を行っております。



これらに加えて重要書類の閲覧の実施や、業務および財産の調査ならびに会計監査人、内部監査部門の監督状況および結果の聴取等を通じ、取締役の執行状況を監査しております。また中堅・若手社員と常勤監査役の座談会を実施する等、現場の声の収集にも努めています。子会社に関しては、国内外の主要子会社役員との定期面談や事業所への訪問、監査役との連絡会等を通じた情報交換を行い、グループ全体の監査体制も強化しています。

構成メンバー	監査役4名（うち3名が独立社外監査役）
2025年度の開催回数／出席率	14回開催／出席率 100%
2025年度の主な議題	決議）監査方針や監査計画の決定、監査報告書の作成、会計監査人の再任や報酬の同意、等 報告）業務の適正性確保に向けた体制整備状況や内部統制報告書、監査上の主要な検討事項(KAM)、等

監査役メッセージ



社外監査役
天野 秀樹

「新中計におけるリスクマネジメント」

今期は中計2028の初年度です。新中計ではさらなる企業価値向上に向けて事業ポートフォリオ変革が掲げられています。既存コア事業の深化に加えて、デットからエクイティへの事業投資に経営資源が振り向けられます。また積極的なグローバル展開も必須の取り組みです。

何れのテーマも高いリスクを伴うものであり、リスクマネジメントが重要な経営課題となります。具体的には、(1)計画段階でのリスク分析・評価ならびに出口戦略、(2)実行後のリスク管理のため適切なKPI設定とモニタリング、(3)計画の前提条件に変化があった場合のリスク再評価と戦略の見直し等のマネジメントサイクルを迅速に回して、経営基盤を強化しなければなりません。

地政学的リスク、サイバー攻撃リスク、AI活用による競争上の優劣等の厳しい環境下、リスクマネジメントが有効に機能しているか注視したいと思います。



監査役による部店往査面談

2 取締役会の実効性評価

取締役会全体の実効性については、毎年、取締役・監査役に対し、評価機関を通じた無記名式のアンケートを実施し、分析・評価しております。これにより当社取締役会の強みや課題を認識し、それらに対する改善を進めることで、取締役会の機能の向上を図り、ガバナンス水準や企業価値の向上に努めております。

なお、取締役会の実効性をより次元の高いものとするためには、取締役・監査役の考え・意見・要望等をより多面的に把握し、取締役会運営に活かしていく必要があることから、2025年度の実効性評価アンケートにおいて、質問追加および一部質問内容の変更*を行いました。

※以下を問う質問を追加・変更

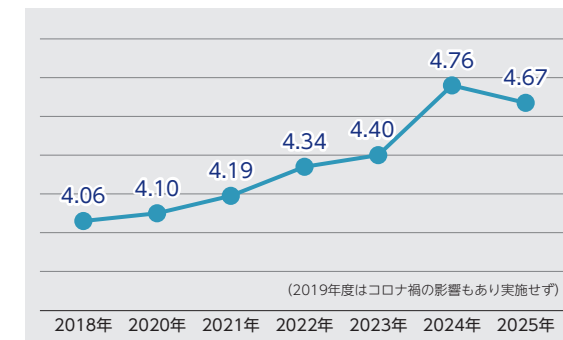
社外取締役の役割期待への評価 / 経営戦略・ガバナンス体制等の適切な開示 / 株主との建設的な対話を促進する体制整備・運用
リスク管理体制の整備・運用状況の監督 / 内部通報制度の構築・運用状況の監督 / 他

■ 実効性評価のプロセス

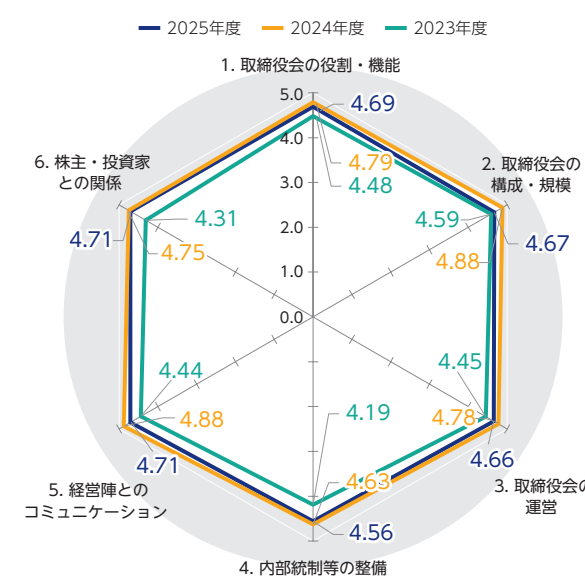


■ 2025年度アンケートスコア

アンケート全質問 全体平均値の推移



項目別スコア（過去3期比較）



(2025年度に質問内容を追加・変更したため、スコア過去比較数値は参考値)

■ 2024年度の実効性評価結果をふまえた2025年度の主な対応事例

項目	主な対応事例
1 取締役会の役割・機能	社外役員向けトレーニング内容の充実 ・社外取締役への外部セミナーや講演会への参加機会提供
3 取締役会の運営	中長期的な課題に関する議論のさらなる充実化 取締役会における議論活発化に向けた取り組み ・中計2025 進捗状況の報告 ・中計2028 策定に当たっての議論の充実 ・営業系6本部の取り組みについての説明 ・議案設定についての社外役員の意見聴取 ・取締役会規程改訂による付議基準見直し ・事業ポートフォリオ変革に対応したモニタリング体制の整備
5 経営陣とのコミュニケーション	社外取締役の会社理解のための情報の提供 ・みずほ東芝リース㈱のお客さま施設の視察/同社社員との交流 ・同業他社情報の週次提供
6 株主・投資家との関係	投資家意見のフィードバックと対応方針に係る議論の充実 ・決算説明会やIR活動を通じての機関投資家やアナリスト等からの意見や評価の取締役会報告

2025年度アンケートでの評価の声（上記項目1・5）

- 会社が提供する外部のオンライン研修を受講しているが、タイムリーに社外取締役が知っておくべき事柄についてのテーマが設定されており大いに役立つ。
- 社外役員に対する現場視察については、みずほリースグループ全体の観点で実施されており、年々内容が充実している。